



11月25日(土)総会開催！

場所 東村山市立中央公民館 ホール

第1部 設立10周年記念イベント ボニージャックスと歌おう



ボニー公演予定

入場受付	12時30分
開 場	13時00分
開 演	13時15分

会員の皆様はなるべく早めにおいで下さい。
なお、同伴希望の方には、同伴者用入場券
を本日のニュース封筒の中に同封してあり
ますので、受付にご提示の上入場ください。

ご本人には入場証は発行しておりませんの

で、受付でお名前を言って、名札を受け取り年会費（すでに振り込んだ方は除く）と懇親会費
（出席者のみ）を支払いご入場下さい。皆様のご協力をお願い致します。

出欠のはがき（10月号に同封）を未だだしていない方は至急投函してください

ご欠席の方は、年会費5000円を12月末までに下記口座いずれかへお振り込み下さい。

郵便振替口座

口座番号 00160-0-112250

名 義 東村山稲門会

銀行普通預金口座 みずほ銀行 久米川支店

口座番号 1876557-01

名 義 早稲田大学東村山稲門会

第2部 第11回(平成17年度)総会

15:15～16:00

同会場にて

第3部 懇 親 会

17:00～19:30

「菊水宴会ホール」

久米川駅北口から1分 新青梅街道栄町1丁目交差点際



○12月度定例役員会

日時：12月9日（土）13：00～16：30

会場：市民スポーツセンター研修室

総会欠席者の資料封入・ニュース封入等の作業がありますので
幹事以外の方でもお手伝い頂ける方は是非ご出席下さい。

会場は市民スポーツセンター研修室を予定していますが、万一変更の場合は幹事の皆様にはお知らせいたします。幹事以外の方でご出席頂ける方は事務局まで会場を確認下さい。

○平成19年1月雑学講座（第49回）予定

日時：平成19年1月13日（土）15時～16時30分

場所：ふるさと歴史館（予定）

講演テーマ：「世界の民家とソーラーハウスー地球環境問題を考えるー」

講師：木村 建一氏

早大理工建築 1957年卒

工学博士 早大名誉教授

○平成19年 新年会

日時：平成19年1月13日（土）17時～19時30分

場所：磯久亭（東村山駅東口近く 府中街道沿い）

会費：1人 6,500円 同伴歓迎

東村山稲門会設立11年目の新編成での新年会です。大勢のご参加を頂き大いに盛り上げましょう。当日の雑学講座の講師、木村建一先生もご出席頂けます。（今から予定に入れて下さい。）

○他稲門会への出席

小金井稲門会総会 11月11日（土） 小金井商工会館 出席者：高鷲・額田

小平稲門会総会 11月11日（土） ルネ小平 出席者：小野・内藤

府中稲門会 11月11日（土） 府中グリーンプラザ 出席者：小亀・風間

○ 会員消息

住所変更：北野二郎さん（昭46教育）

〒359-1132 所沢市松が丘2-27-17

TEL 04-2925-7893

退会：宇都木弘之さん（平成3理工院）9月末で退会

阪口 博一さん（昭和35教育）9月末で退会

●重原真知子さんが「ゲーテの詩 朗読コンテスト」で入賞

さる8月26日に東京・千駄ヶ谷の津田ホールにて、「第25回ゲーテの詩朗読コンテスト（ユーハイム主催、毎日新聞社後援）」が開催されました。

全国から300名を超える応募者があり、一次審査に残った25名の本審査が行われ、優勝、敢闘賞、特別賞など計7名が入賞しました。重原真知子さん（S30文）はゲーテの詩「魔王」をドイツ語で朗読し、特別賞を受賞されました。

○平成18年度（2006.10～2007.9）会費納入有り難うございました。

藤澤博恭、高橋鶴次郎、鍋島高明、長尾勝美、益田善任、佐野祐史、姫野圭治、宮長生、八木正晴、森田茂夫、滝澤利久、井原徹、奥山康治、飯村和子、吉田勝、細瀨昌、細山和男、菊田哲、岡原裕泰、有賀傳、重原淳郎、堀田秀夫、筒井昌、林基樹、深瀬聡、高橋英夫、相馬信一、田邊正史、石塚征雄、崎山裕子、村山政利、重原真知子、木原晴彦（19年度分）、高橋一彦、高澤壽佳、北野二郎、松澤徹、高橋正夫、中山和之、清水聡、工藤崇士、市川彰彦、重久和彦、丸本聡明、井垣和太、松坂伊智雄、藤巻浩、（10/27分4名）、河野憲一、小出孝子、野村茂樹、川合幸雄、神保裕行。56名（10月30日受付分まで）
（前期中納入者・・・小林俊治、木原晴彦）

総会ご出席の方は当日受付にてお受け致します。

10/27に振り込まれた4名のお名前は次号でお知らせ致します。（郵便局からの連絡不備のため）

同好会だより

テニス同好会

世話人 當間 昭治 TEL 391-6023



10月の例会は14日(土)運動公園コートで実施、参加者は井手、市川夫妻、田島、小管、當間に當間の叔父が加わり7名、絶好のテニス日和で2時間をさわやかに過ごしました。スクールで腕をあげた井手さん、ダブルスでその成果を存分に発揮されました。

11月と12月は、下記にて実施予定です。新人の方歓迎です。

記

日 時 11月3日(祭) 午前11時～午後1時
 12月2日(土) 午前9時～午前11時
 場 所 両日とも久米川コート3

ゴルフ同好会

世話人 堀田 秀夫 090-8339-7179



@忘年会ゴルフコンペ

これまで毎年年越しのゴルフ大会を開いておりますが、今回は月森様のお世話により、西武園ゴルフ場で行います。

日 時 : 12月8日(金)
 集合時間 : 8時30分
 スタート : インコース 9:17から3組
 費 用 : 15,000円程度(キャディ・昼食・含む)
 パーティ費・その他 : 3,000円
 競 技 : 18ホール 新ペリア方式

参加希望の方は、早めに堀田までお聞かせ下さい。090-8339-7179

カラオケ同好会

世話人 内藤 慎 TEL 393-5071

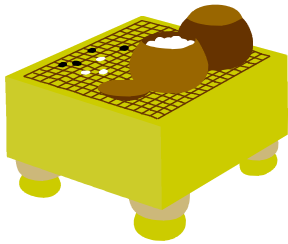


10月度の例会は10月7日開催しました。参加者は芦田、井垣、佐野、高部、内藤の各氏5名でした。例月に比し少数でありましたがその分一人の唄う歌が沢山となり皆さん大いに満足をしました。当部会も多少マンネリ化してきておると感じて居りますので、何か良いアイデアを頂きたいと思いますので御提案をお待ち致します。

今後の予定は

11月4日(土) 19:00 ドレミ
 12月9日(土) 19:00 ドレミ(忘年会を行います)
 (内藤記)

囲碁同好会

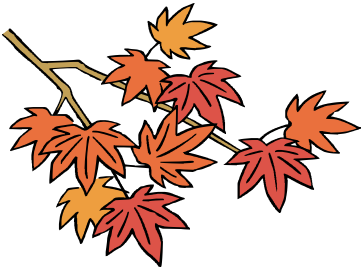
世話人 野村保夫
高鷺近TEL 394-0417
394-2336

●10月例会の報告と12月例会のお知らせ○

●10月例会は10月21日（土）、第6会議室で新年度のスタートを切りました。当日は下記10名が参集し熱闘を繰り広げました。江藤／久世／佐久間／鈴木／高鷺／中川／中村／野村／細渕／丸本
○次の12月例会は、12月23日（土）13時から第6会議室で開催します。祝日ですが本年最後の碁会として奮ってご参加ください。

なお、新しい試みとして、対局時計を1～2台用意し、1局40分くらいの対局に慣れるトレーニングも兼ね、対外試合にも備えることとします。以上

俳句同好会（稲酔会）

世話人 高杉修 391-8447
井垣和太 04-2924-2934

第28回稲酔会句会は、10月28日（土）午後1時から恩多ふれあいセンターで行われました。

参加者は、稲雀、和夫、北窓、慎の4名で、やや寂しい句会でしたが投句参加が、一平、風至、竜湖の3名を数えて秀句が揃い、兼題「木の実」の句を中心にゆっくり鑑賞、合評が出来ました。

今月の高点句は

秋日和海に映りし朱の柱 和夫

でした。抜けるような秋の空の青さと、海に映っている神社の柱の朱色とのあざやかな対比が見事で、景がよく見える良い句だと全員が推しました。

作者の句意とは全く異なった解釈をして特選の◎印をつけ、合評で作者から本意をきいて大慌てをしたり、全員が用語の意味を解し兼ねて溜息をついたり、と俳句の難しさを改めて思い知らされた今月の句会でした。

次回は12月23日（祝）の忘年句会となる予定です。詳しくは次号でご案内します。

（稲雀記）

園芸の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298

今年第6回目の園芸の会を10月29日（日）午後市民センター別館で開催しました。今回は秋蒔き草花の苗の交換会と「山喜ガーデン」の見学会でした。藤澤博恭さんがいつものように大量の各種苗（計455ポット）をそして参加者皆様持ち寄りの苗が沢山所狭しと出揃いました。

まず藤澤様から全般的なご挨拶を頂き、次に当会は平成10年に立ち上げ今回で39回目となりましたので、世話人を交代し、當摩照夫（45理工）彰子（48教育）ご夫妻にお願いし、快くお引き受け頂きました。よろしくお願い致します。そして當摩彰子さんより手作りのケーキを、土橋雄次さんより南アフリカ旅行の土産チョコレートを小菅（宏）夫人より箱根の温泉まんじゅうを頂き、皆で美味しく頂戴致しました。御礼申し上げます。引き続き持ち寄りの苗（20種）の交換に入り、その後参加者各自より感想を述べ歓談致しました。参加者は市川（彰）夫人、木谷夫妻、小菅夫妻、土橋、當間、當摩夫妻、長井夫妻、藤澤、山下夫人、三宅夫妻の各氏15名でした。

次に15時30分から當間昭治さんご案内で、久米川町（スポーツセンター北側）の「山喜ガーデン」に移動し2,000坪の敷地に15棟、緑の温室のハウス栽培を見学させて頂きました。皆さんその規模と咲き競う花々に驚嘆されました。當間さんお気遣い感謝致します。

次回は平成19年1月28日（日）午後さくら草の芽分け、さぎ草の球根の交換等を致します。大勢のご参加をお待ち致します。

俳壇

八木竜湖
足を病む母にと木の实拾ひをり
石段のうへに殊さら椎の落つ

井垣稻雀
木の実独楽捨て置き孫の去ににけり
里古るや車窓にまばら稲架の列

風間和夫
秋入日海に映りし朱の柱
新蕎麦に焼耐合わせ峠茶屋

菊田一平
蛇穴に入る左手に鉄亜鈴
磯なりに道は曲がりて石路の花

高杉風至
葉の陰へ逃げ失せし栗鼠木の实降る
ゲーム機に熱中の子よ木の実降る

内藤慎
天高し明日を待みのダイエット
秋深しお点前の尼何思ふ

丸本北窓
富有柿上等なのをふたつ買ふ
回収のびん山積みの秋日和

○応援部からのお願い

応援部チアリーダーズBIG BEARSのSTAGE2006
がルネ小平で行われます。是非皆様に見ていただきたくご案内させていただきます。
2006. 11. 18 (土) 18:00開場 18:30開演
入場は無料です。

○大学からのお知らせ等

創立125周年記念事業進捗状況

竣工予定	事業内容
2001年7月竣工	新学生会館建設（地下2階・地上11階）
2005年2月竣工	8号館（法）建設（地下2階・地上12階）
2007年9月末竣工予定	大隈講堂改修等
2008年1月末竣工予定	大久保キャンパス63号館建設
2009年1月末竣工予定	C棟（仮称）（商）建設

改修後の大隈講堂には、創立125周年記念事業募金に累計8万円以上のご寄付を賜った皆様のご芳名を寄付者銘板に刻み、永く顕彰させていただきます。
是非ともご協力のほどお願い申し上げます。

○芥川賞・直木賞校友が独占！

7月13日、第135回芥川龍之介賞および第135回直木三十五賞の選考委員会が行われ、芥川賞は、伊藤たかみさん（1997・政経）の「八月の路
上に捨てて」に決定。なお、伊藤さんは、昨年度直木賞を受賞した同じく校友の角田光代さん（1989年文）の夫でもあり、初の芥川賞&直木賞作家の夫婦が誕生しました。

また、直木賞は三浦しをんさん（1999・文）の「まほろ駅前多田便利軒」
森絵都さん（2004・文）の「風に舞いあがるビニールシート」が同時受賞。

芥川賞、直木賞両賞の受賞者を校友が独占することとなりました。

10 月度「お誕生会」報告



担当幹事：芦田 均

10 月 7 日（土）、午後 5 時少し過ぎ、中川俊郎さん、森田茂さんのご両名と山下会長以下 13 名計 15 名が出席、いつものとおり、西武新宿線久米川駅に程近い割烹「丸藤」にて行われた。今年で 2 年目で、多少趣向を変えての再スタートです。

昨年もお出席された中川さんは、佐渡から青雲の志で早稲田大学へ、また東村山稲門会の活動ぶりにも触れ、今後も同好会等に引き続き参加したい、と。また、森田さんは家族の有難さ、感謝の気持ち。さらに、趣味のゴルフにもがんばりたい、とのお話を頂きました。

東村山稲門会の活動等に貢献されている、会長をはじめとする「役員」の自己紹介等を行い、参加者全員がスピーチ、ざっくばらんな会話が弾み、和やかな雰囲気の中に定刻が来てしまい、最後はいつものとおり校歌で終了、その後も、名残が尽きず河岸を 1 階に移して引き続き談笑へ、カラオケ同好会へ、そして家路へと三々五々。酔った頬に風が心地良い疲れを感じさせてくれました。

なお、好評な？記念品も話題性に富んだ物を用意しております。11 月に誕生日を迎えられる方々、11 月 25 日の総会終了後、同じ場所で行いますので、ぜひご参加ください。

＊11 月にお誕生日を迎えられる方々（10 月 21 日現在把握できている方々）

栗島三郎様 石川武様 小亀輝雄様 斉藤充美様 佐藤守彦様 中尾栄一様 野村保夫様

**10 周年事業基金へのご寄付を有り難うございました。
累計 160 万円に達しました！！！！**

10 月 30 日現在累計 1,600,000 円（92 名＋会員外 2 名）

ご芳名（前回以降受付順 敬称略）

細渕昌（2 口）、益田善任（2 口）、八木正晴（2 口）、高柳忠正（2 口）、
津野慶浩（2 口）、朝木吾朗（1 口）、井垣和太（1 口）

今後も当会の活動支援として、引き続きよろしくお願い致します。

寄付金（1 口 5,000 円）のお振り込みは 下記銀行口座へ
みずほ銀行 久米川支店

普通預金 1876557 早稲田大学東村山稲門会

※郵便振替口座へ振り込まれても結構です。（「寄付」と明記してください。）

基金担当 井垣

当 世 就 職 事 情



早稲田大学キャリアセンター

金子 博

早稲田大学で『就職部』が『キャリアセンター』へ看板を架け替えて6年が過ぎようとしています。「何でも横文字にすれば良いなんてもんじゃない！」なんて言葉が聞こえてきそうですが、これには深い訳があります。

現在就職活動のピークは3年生の2月・3月です。ここで今年ですと就職希望者の60%~70%の学生が内々定を企業から頂いてきます。次のピークは5月・6月で、今年は就職希望者の90%前後が夏休み前に内々定を企業より頂いています。

今、学生たちは非常に未熟な状態で社会の秤に掛けられ、厳しく選考されます。

企業が望むのは、嘗てのように、その学生が持っている専門知識や、優秀な能力のみではないのです。しいて言えば、その学生の人となり（人間性）を最も重く見て選別します。

求人票には学部や成績による制限は全く有りません。もっと驚くことに、大学による選別も無いのです。学生たちは大学にきた求人情報を見る以前に、インターネットを通じてリクルート社を始めとする情報誌の会社に自分を登録し、自分が必要とする求人情報を得ます。志望企業への応募もインターネットを利用して行います。

すべてがデジタルの世界で行われる作業です。しかしエントリーと言われる、企業の求人に対する応募が認められると、残りの選考は徹底的にアナログです。

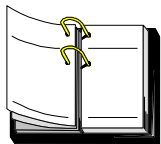
一般的に3回行われる面接・グループ討議など、全てその学生の人となりに注目して選考が行われます。以前のように難しい入社試験は一部の企業、マスコミ業界や公務員に残ってはいますが、それは基礎となる能力を見るためのもので、最終的にはそこでも人間性を見ています。

「ゆとり教育」や「大学全入時代」の弊害として、大学生の能力低下が世間で言われていますが、劣ってきているのは学力だけでなく、社会的基礎力と言われるものもです。

「人と会ったら、最初に挨拶をする」「約束の時間には遅れない」「人と話す時には相手の目を見る」「目上の人には敬語を使う」「自分の気持ちを相手に伝えたら、相手の話す事を真摯に聞く」・・・などができない学生が増加の傾向にあります。今までこれらは大学で躰けるのではなく、家庭や小学校・中学校で身に付けてくるべきものでした。また、高校卒業までに嘗ては身に付いたものに、「働くことの意味」「自分が生きていく時の倫理や人生哲学」などがありました。このような社会生活の基本的な知識と言うよりも躰けができていない者が、入学してくるようになりました。

大まかに言うところのような躰けと言っても良いものから具体的な就職活動まで、授業により教えるものの他に大学で身に付けさせ、早稲田の卒業生として巣立たせねばならなくなりました。この傾向は早稲田大学固有のものではありません。日本の国公立・私立を問わず大学が抱えている大きな問題となりつつあります。

以上就職部がキャリアセンターになり、いま対峙している問題の一端を記しました。

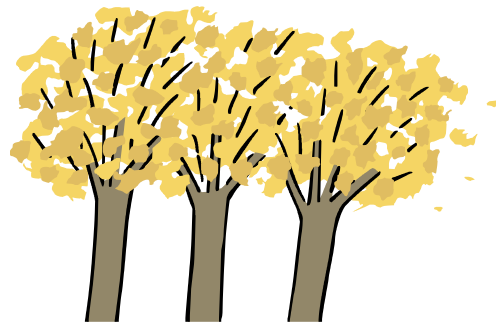


今月の予定(11月)

3日(祭)テニス同好会
4日(土)11月度役員会
カラオケ同好会
25日(土)第11回総会

12月の日程(前半)

2日(土)テニス同好会
8日(金)ゴルフ同好会
9日(土)役員会
カラオケ同好会



編集局だより

編集局：小亀、伊藤

○今月は早稲田大学キャリアセンター長の金子博氏にお願いして「当世就職事情」ということで寄稿頂きました。現在の就職状況や、現代学生の問題点など興味深いお話でした。今後も会員の皆様の大学のこんな事が知りたいというような事柄がありましたら事務局にお知らせ下さい現役の教職員に寄稿頂くようにしたいと思っています。

○ 長い間ニュースの編集をして頂いておりました伊藤さんが幹事を退任することになりました関係で、ニュース編集を新しい体制で行うことになりました。12月からは中村真弓さん(昭59文)に編集をお願いする事に致しましたが、できるだけ個人的な負担をお掛けしないよう編集委員会を作りたいと思っています。ニュースの編集に関心のある方は是非事務局までご連絡下さい。また、伊藤さんには多大な感謝を申し上げるとともに、今後ともご指導、ご協力の程よろしくお願い致します。なお、同好会等の原稿は中村真弓さん宛メールで送信ください。

メール番号 mym-naka@u01.gate01.com

(小亀)

○どの位ニュースの仕事が続けて来たのかと調べてみたら、30号から編集委員として名を連ねていました。塩見先輩が本当の手作りのニュースをコツコツと今日のニュースの形に仕上げられた頃です。以来今回で77号になります。マンネリ化する訳です。昨年井垣さんが編集を降りられる時に私も降ろしていただく予定でしたが、1年の予定で続投させていただきました。その後も井垣さんには校正のお手伝いを頂いたり、ご面倒をお掛けしました。新しい編集委員の下で清新なニュースが出来上がることを楽しみにしております。長い間のご協力に感謝いたします。

○西武園駅に近い多摩湖町の「下宅部遺跡はっけんの森」というところでボランティア活動をしています。11月3日文化財ウィークの日にも多くの子供達が土器作りや、火起こし体験、アングレン織りの体験を楽しんでくれました。同じ日全生園の緑の祭典の一角で大勢のお母さん方、そして大勢の中学生のボランティアの学生さん達が子供達にトトロの折り紙や、ドングリトトロを作っていました。楽しい1日でした。

○もうすぐ11月25日です。稲門会の力でボニーを東村山に迎え、多くの市民、子供達と楽しい一時が過ごせることになりました。皆様の多大のご尽力に感謝いたします。

(伊藤)